

令和8年 4月定例

教育委員会会議 議事録

令和8年(2026年)4月20日

吹田市教育委員会

令和8年4月定例教育委員会会議

開催日時	令和8年(2026年)4月20日 15時30分～16時38分
開催場所	さんくす3番館4階 教育委員室
出席委員	教 育 長 大江 慶博 教育長職務代理者 安達 友基子 委 員 福田 知弘 委 員 和田 光代 委 員 谷池 雅子 委 員 杉本 貴志
出席説明員	学 校 教 育 部 長 大山 達也 地 域 教 育 部 長 二宮 清之 教 育 監 植田 聡 学校教育部次長教育総務室長兼務 宮崎 直子 学校教育部次長学校教育室長兼務 木谷 美香 教育未来創生室長 薬師川 晃 保健給食室長 堀 みどり 教育センター所長 須藤 涉 地域教育部次長放課後子ども育成室長兼務 堀 哲郎 青 少 年 室 長 国本 光弘 教育総務室主幹 長尾 和樹 保健給食室参事 西村 桂太 学校教育室参事 荒木 大輔 学校教育室主幹指導主事 島野 良太 まなびの支援課主幹 金場 昭一郎 中央図書館参事 桑名 裕子 青少年クリエイティブセンター館長 曾我 明史

議事日程

令和8年4月20日
午後3時30分開会
さんくす3番館4階教育委員室

- 第1 報告第6号 吹田市立青少年クリエイティブセンター運営審議会委員の解嘱について
- 第2 報告第7号 吹田市立青少年クリエイティブセンター運営審議会委員の委嘱について
- 第3 報告第8号 吹田市立図書館協議会委員の解嘱について
- 第4 報告第9号 吹田市いじめに係る重大事態調査委員会委員の委嘱について
- 第5 報告第10号 吹田市教育委員会事務局職員の人事発令について
- 第6 議案第11号 吹田市北千里地区公民館指定管理者候補者選定委員会委員及び吹田市立北千里図書館指定管理者候補者選定委員会委員の委嘱について
- 第7 議案第12号 吹田市小学校給食調理等業務委託事業者選定委員会委員の委嘱について
- 第8 教育長報告

議事内容

○大江慶博教育長

ただいまから４月定例教育委員会会議を開会いたします。福田委員は本日、オンラインで出席されます。

署名委員に和田委員を指名いたします。

それでは、本日の傍聴席の数について事務局から説明してください。

○宮崎直子学校教育部次長教育総務室長兼務

本日の傍聴席設置可能数は１０席で、現在の傍聴希望者数は３名でございます。

○大江慶博教育長

それでは、本日の傍聴は１０名まで許可したいと思いますが、よろしいでしょうか。

[「異議なし」の声あり]

○大江慶博教育長

異議なしと認め、本日の傍聴は１０名まで許可します。

傍聴者の入室を許可いたします。

－ 傍聴者入室、着席 －

○大江慶博教育長

次に、本日の日程第１、報告第６号から日程第５、議案第１０号までについては人事案件のため、また、日程第６、議案第１１号及び日程第７、議案第１２号については、公表することについて公正な選定に支障を来すおそれのある案件のため、さらに、日程第８、教育長報告②「生徒指導事案について」は公表に関し関係者が望まないため、吹田市教育委員会会議規則第５条第１項の規定により、秘密会といたします。

加えて、議事運営を効率的に行うため、日程第８、教育長報告①「各部からの報告事項について」を先に行い、日程第４、報告第９号を日

程第７、議案第１２号の後に行い、日程第５、報告第１０号を日程第８、教育長報告②の後に行う議事順序の変更を行いたいと思いますが、御異議ございませんでしょうか。

[「異議なし」の声あり]

○大江慶博教育長

異議なしと認め、日程第１、報告第６号から日程第７、議案第１２号及び日程第８、教育長報告②を秘密会とすること及び議案議事順序の変更を行うことを決定いたします。

それでは、議事に入ります。

日程第８、教育長報告①「各部からの報告事項について」を議題とします。

事務局の説明を求めます。

まずは、学校教育部長からの報告をお願いします。

○大山達也学校教育部長

２月定例市議会に関する追加報告でございます。

先月、３月１７日に、２月定例市議会の予算常任委員会総括質疑、討論、採決が行われました。その中で、学校教育部に対しましては、（仮称）学校徴収金円滑化支援金についての質問がなされております。

続きまして、同じく３月２４日になりますけれども、こちら、本会議最終日の討論・採決で、まず、議案第１４号「吹田市立小・中学校特別教室等空調設備整備事業契約の一部変更について」、また、議案第１５号「吹田市立小・中学校屋内運動場空調設備整備事業契約の一部変更について」議会で承認をいただいております。

また、追加提案いたしました議案第４２号「吹田市教育委員会委員の選任」につきましても承認をいただいているところでございます。

学校教育部からは以上でございます。

○大江慶博教育長

それでは、この件について御質問、御意見ご

ございませんか。

よろしいですか。

では、御意見がないようですので、次に教育
監からの報告をお願いします。

○植田聡教育監

私からは、本年度の学校・園の状況や課題等
を報告いたします。

資料は 51 ページをお願いします。

各学校・園では入園式、入学式並びに始業式
も滞りなく終わり、新年度が本格的にスタート
いたしました。初めに本年度の在籍児童、生
徒、園児数について御報告いたします。

4 月 8 日現在の数字ではございますが、小学
校児童が 2 万 875 名、中学校生徒が 9,276 名、
合わせまして 3 万 151 名となります。

昨年度と比較いたしますと、小学校で 280 名
の減、中学校では 53 名の増、全体では 227 名
の減となりました。

なお、児童生徒数につきましては 5 月 1 日の
調査基準日をもって確定となりますので、今後、
数字に多少の増減があることもございます。御
了承ください。

また、幼稚園、認定こども園につきましては、
在席園児数 980 名で本年度がスタートしており
ます。

昨年度と比較しますと、215 名の減となって
おります。

続きまして、小・中学校の教職員の異動状況
につきましては、3 月 31 日付での退職者は、
管理職を除きまして 45 名、他市等への転勤は
9 名でした。

そして、本年度の新規採用者は 139 名、加えて
転任等による教職員 22 名を迎え、各校へ配置
いたしております。

次に、私が所管する学校教育のソフト面での
今後の課題等に目を向けますと、デジタル化や
A I の普及により、将来の予測がますます困難
な時代となっておりますが、本市の状況といた
しましては、外国籍の児童、生徒の増加、中学
校 35 人学級編制のスタート、支援学級、学級

編制の算定基準の変更、改正給特法の順次施行、
高等学校授業料無償化の開始など、教育環境も
大きく変化しております。

また、新学習指導要領ですが、小学校では令
和 12 年度、中学校では令和 13 年度から全面実
施の方向で改訂作業が進められておりますが、
令和 9 年度中には早ければ周知、移行期間が始
まるとも聞いております。

今年度はその前年度に当たりますので、その
認識を各学校とも共有し、今後の準備を進めて
まいりたいと考えております。

これらの課題も踏まえまして、教育ビジョン
にもうたわれております、総合的人間力の育成
につながる不登校児童、生徒への支援、働き方
改革、授業改善、命の教育、健やかな体の育成
といった課題につきましては、今後も教育委員
会、各室課が一体となって重点的に取り組むも
のと考えております。

最後に、今年度新たに予算化された主なもの
を御紹介いたしますと、居場所サポーターにつ
きましては、14 名を増員し合計 34 名、令和 10
年度までには全校配置を目指しています。

学校副管理者につきましても 4 名を増員し、
合計 16 名で学校運営体制を強化してまいりま
す。

その他といたしまして、外国籍児童、生徒の
日常会話や授業支援を目的とした A I 翻訳機
器の導入、及び児童、生徒の i P a d に係る年
次更新、保守などをさらに迅速に行うことがで
きるよう、学習用端末ヘルプデスクの増員を行
いました。

学校の状況把握に努め、教育ビジョンの教育
理念に基づき、重点課題、誰一人取り残されな
い学びの保障の推進、教員の働き方改革の推進
を目指して取り組みたいと思っております。

私からは、以上でございます。

○大江慶博教育長

報告が終わりました。この件について、御質
問、御意見はございませんか。

○大江慶博教育長

次に、地域教育部から報告をお願いします。

○二宮清之地域教育部長

地域教育部からは、2点の事項について資料の53ページに基づき報告させていただきます。

まず1点目、「子育て青少年拠点夢つながり未来館（ゆいぴあ）15周年記念イベント」について御報告いたします。

未来の担い手である青少年の成長を支援し、青少年の創造性が夢へとつながる拠点として、また、安心して子育てができる環境づくりの拠点として設置された「ゆいぴあ」は、令和8年3月26日で開館15周年を迎えました。

これまで「ゆいぴあ」で活動してきた利用者への感謝と、これからも「ゆいぴあ」と共に利用者の更なる飛躍を願い、「みんなで創る15周年」というコンセプトの下、3月14日土曜日に記念イベントを開催し、295名が参加いたしました。

1階玄関ロビーでは、日頃「ゆいぴあ」を利用している団体や「のびのび子育てプラザ」の職員によるバレエやダンス、バンド演奏のステージ発表が行われました。

2階会議室でも「人形劇・紙芝居」が披露され、1階、2階の開催フロアで来館者や、出演者の保護者などが記念イベントを楽しまれていました。

司会進行は、日頃、3階交流ロビーを利用している高校生が司会進行を行い、初々しい進行で、手作り感あふれる温かなイベントとなりました。

また、プログラムの最後には、「ゆいぴあ」で毎日朝と夕方に流れる「みんなのゆいぴあ！」の歌を参加者全員で合唱して、盛況のうちにイベントの幕を閉じました。

それでは、当日の様子を1分程度の動画で準備しておりますので、御覧いただきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

（動画が1分程度流れる）

今、御覧いただいたとおりでございまして、盛況のうちに「ゆいぴあ」の歌で締めくくらせていただきました。

次に、2点目「青少年クリエイティブセンターで行われた『子どもクラブまつり 2026』」について、御報告いたします。

当日の様子を、こちらでもスライドで流しますので、御覧いただきながら、報告をお聞きいただければと思います。

子どもクラブまつりは、3月22日日曜日に開催しました。

公募による小学生の「子どもスタッフ」が中心となり、開会式などの司会進行を始め、企画から運営まで全てを担い、また、大学生などの青年のボランティアスタッフが子供たちの支援を行うなど、スタッフ全員で力を合わせて作り上げるイベントです。

舞台では、当センターで実施している「マジック教室」、「手話で歌おう」などの主催事業の参加者が練習の成果を発表しました。

その中でも、「かんたんフラダンス」教室の発表では、当センターの館長が子供たちと一緒に踊るサプライズ演出もあり、保護者や地域の方々から、ひととき大きな歓声と拍手が湧いていました。

最後は、青年ボランティアスタッフで参加した大阪学院大学吹奏楽部3名による「名探偵コナンのテーマ」で舞台を締めくくりました。

ゲームの模擬店では、長蛇の列ができる店もあり、来場者として参加した子供たちも大いに楽しんだ様子でした。舞台や模擬店以外にも、第二中学校の生徒が作成した人権ポスター等の展示も実施しました。

今年度は約160名の参加と、例年と比較して参加者が少ない状況でしたが、後片付けまでを終えた子供たちの表情からは充実感、達成感にじみ出ており、事業目的は果たせたものと考えております。

地域教育部からの報告は、以上となります。

○大江慶博教育長

報告が終わりました。ただいまの内容について、御質問、御意見ございますか。

よろしいですか。

では、御意見がないようですので、教育長報告①「各部からの報告事項について」を終わります。

ここからは、既に秘密会と決しておりますので、恐れ入りますが傍聴の方は退室をお願いいたします。

暫時休憩します。

－ 傍聴者 退室 －

－ 秘密会 －

○大江慶博教育長

ここで秘密会を解きます。

それでは、これをもちまして本日の議事日程を終了いたしましたので、4月定例教育委員会会議を閉会いたします。